

議案 1

令和3年度高度地区適用除外認定申請受理番号第2号に関する調査概要

1. 申請年月日 令和4年2月28日
2. 申請者住所氏名 神奈川県横須賀市小川町11番地
横須賀市長 上地 克明
3. 申請場所 横須賀市神明町1番8
4. 地域地区 第一種住居地域
(建ぺい率60%、容積率200%)
第一種高度地区
(建築物の高さの最高限度15m)
5. 計画概要
 - (1) 用途 病院
 - (2) 工事種別 新築
 - (3) 敷地面積 19,876.24 m²
 - (4) 建築面積 7,913.52 m²
建蔽率 39.81 %
 - (5) 延べ面積 38,279.69 m²
容積率 188.26 %
 - (6) 構造 S造一部RC造 地上7階建て
 - (7) 最高高さ 34.15 m
6. 認定を受ける事項 第一種高度地区 適用除外(6)
(用途上やむを得ないもの)

7. 周辺の状況

計画地は京急久里浜駅から南に500m程、丘陵地のふもとに位置している。計画敷地南側及び西側は第1種住居地域であり第1種高度地区に該当し、学校等の公共施設が建ち並んでいる。東側は工業地域・第2種高度地区であり、工場が建ち並び、敷地北側及び北西側は近隣商業地域・第3種高度地区となっており、住宅地や商業施設が建ち並んでいる。

8. 提案理由

本計画は、高さ制限を 15mとする第一種高度地区内で、高さ 34.15mの市立病院を建築するものである。

計画されている建築物は、既存の市民病院であるうわまち病院の老朽化に伴う移転建替えによる新病院である。移転建替えの候補地については、市内の医療機関の立地状況を考慮し、市内南部の各駅から半径 2 km以内の範囲で検討を進め、救急搬送時間の短縮効果等を考慮し、神明公園の一部を建築予定地とした。都市計画公園である神明公園の敷地の一部を病院敷地とすることについて、都市計画審議会の議を経ており、計画地を公園敷地から病院敷地とする都市計画変更を決定している。

<市立病院が用途上やむを得ないことについて>

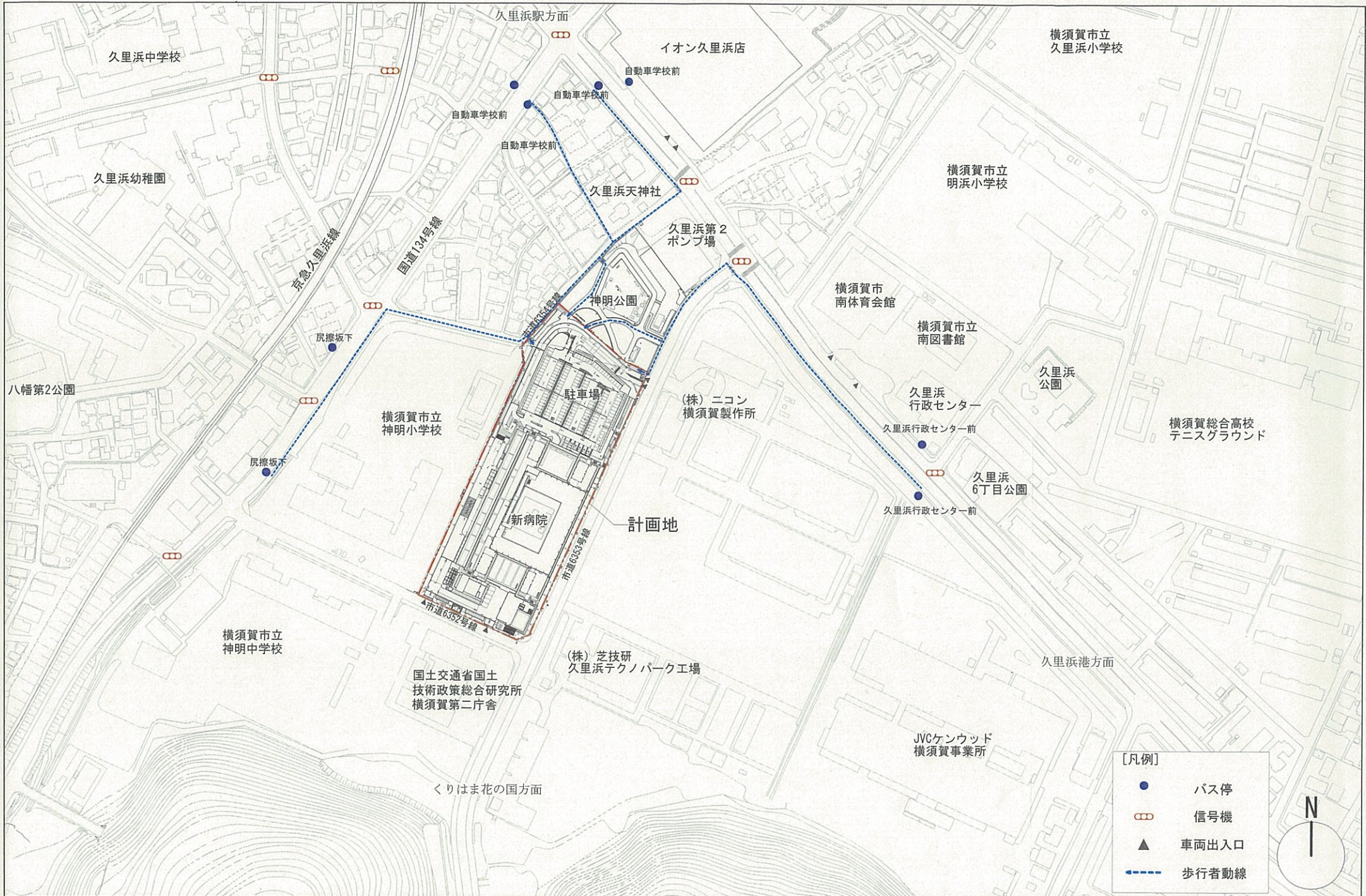
1. 計画敷地は一部が神奈川県津波浸水想定図における浸水区域に該当することから、盛土により地盤高さを上げ、さらに地下階を設けない計画とする等、浸水対策を講じている。
2. 計画敷地内には埋蔵文化財の指定範囲や、暗渠となっている雨水幹線が現存しており、それらの位置を避けた範囲にしか建築物は計画できない。また敷地北西の住宅地から出来る限り離れた位置に建築することで、近隣住民に配慮した計画としている。以上より、敷地内で建築可能な範囲は限られている。
3. 市民病院の移転建替えであることから、現うわまち病院と同程度の病床数が必要である(417床→450床)。それにより最低限必要な建築物の延べ面積は決まっている。また、病院は一般的な事務所と異なり、階高を抑えることが困難である。
4. 以上のことから今回の計画において、建築敷地の建蔽率制限の上限に近い建築面積を確保することは難しく、また地下階を設けることもできないため、計画上必要な延べ面積を確保するためには地上階へ階数を増やすしかない。また、病院としての用途上、階高を抑えることが難しいため、申請された建築物の高さを要することは、やむを得ないと考える。

<周囲の状況により都市計画上支障がないことについて>

1. 高度地区の都市計画決定理由であった、配慮を要する居住環境としては、計画地北西部の近隣商業地域内の住宅地となるが、計画建築物の高さによる日照等の問題、それに伴う近隣トラブルについて、都市計画審議会において議論されており、地元からの意見も特になく確認できている。

2. 具体的な配慮として、計画敷地の南側に病院本棟を建築することで、敷地北西部の近隣商業地域内の住宅地に与える日影の影響を最小限とし、また西側の小学校に対しては、建物西側の外壁を4階（H=約 15m）部分、6階（H=約 23m）部分でそれぞれセットバックすることで、学校に与える圧迫感を低減する計画となっている。また、計画建築物の日影は、住宅地には影響を及ぼさず、第1種住居地域の規定内に収まっている。
3. 病院の建設にあたり、地元の地域運営協議会や町内会、周辺の学校や企業に対して説明を行い、また周辺住民に対して住民説明会も開催しており、特に反対意見等はなかったことを確認している。また、交通計画についても、所轄警察署と協議済みである。
4. 現在の神明公園を敷地分割し、病院敷地と公園敷地とに分ける計画となっているが、引き続き都市公園となる神明公園を含めて、病院利用者と公園利用者の双方の利用が高められるような一体的な空間となるよう計画されていることから、神明公園を「公開空地」とみなしたうえで、高度地区の適用緩和及び適用除外に関する認定基準（以下「認定基準」）における、「適用除外（5）オ 公益上必要な建築物の建築」で求める技術基準である「技術基準（Ⅲ）」と同程度の公開空地及び屋上緑化を有する計画である。
5. 都市部都市計画課に対し、本計画が都市計画上支障がないものとするところについて、照会を行ったところ、異論がない旨の回答を得ている。

以上のことより、本計画については用途上やむを得ないと認められ、周囲の状況により都市計画上支障がないと考えられるので、「認定基準 適用除外（6）」に該当するものと考えられる。



- [凡例]
- バス停
 - Ⓜ 信号機
 - ▲ 車両出入口
 - 歩行者動線



	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 江口 紀子 一般建築士登録番号 第206714号	設計者 伊藤喜三郎 建築士事務所 江口 紀子 建築士事務所 藤野 啓司 建築士事務所 藤野 啓司 建築士事務所	件名 横須賀市新市立病院建設工事 20099 意匠 図名 敷地周辺図(歩行者動線計画) 縮尺 1/2500 日付 2022/02/21(令和4年)	1
	伊藤喜三郎建築研究所			1

■計画条件

工事名称	横須賀市新市立病院建設工事		
計画場所	神奈川県横須賀市神明町1番8		
敷地面積	19,876.24㎡(約6,012.56坪)		
地目	公園		
主要用途	病院		
地域・地区	都市計画区域	市街化区域	
	用途地域	第1種住居地域	
	建蔽率/容積率	(60/200)角地緩和にて建蔽率70%	
	高度地区	第1種高度地区(最高高さ15m)	
	斜線制限	道路	1.25/1 適用距離20m
		隣地	20m+1.25/1
		北側	-
	日影規制	4h/2.5h 4.0m (建物高さ10mを超える場合)	
	防火・準防火地域	準防火地域	
	景観計画区域	景観計画区域内	
	屋外広告物規制地域	第1種許可地域	
	公共下水道排水区域	公共下水道排水区域	
	埋蔵文化財包蔵地	敷地の一部が該当	
	都市機能誘導区域	都市機能誘導区域内	
	居住誘導区域	居住誘導区域内	
横須賀津波ハザードマップ	敷地の半分程度が大津波警報10m時の浸水予想区域に該当		
伝搬障害防止区域	指定あり		
騒音規制	規制値 55dB(8:00~18:00) /50dB(6:00~8:00・18:00~23:00)/45dB(23:00~6:00)		
振動規制	規制値 65dB(8:00~19:00)/55dB(19:00~8:00)		
前面道路	南東側:法第42条1項1号:14.56m(市道6353号線)、北西側:法第42条1項1号:5.15m(市道6354号線) 南西側:法第42条1項1号:10.00m(市道6342号線)		
公共施設緑化	敷地面積の10%目標		
緑地面積(緑地率)	敷地面積の6%(高度地区適用除外の認定 屋上緑化は建築面積の20%)		
有効公開空地率	敷地面積の35%		
雨水貯留施設	無し		
防火水槽	有り(40㎡)		
消防用水	有り(40㎡)		
消火活動用空地	2箇所(6m×15m)		

■計画概要

病院本棟・リニアック棟	
構造	鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造
階数	地上7階 塔屋1階
高さ	34.15m
建築面積	7,827.32㎡
容積率対象床面積	37,366.33㎡
延べ床面積	38,166.49㎡

敷地内建物	
棟数	4棟
建築面積合計	7,913.52㎡
建ぺい率	39.81%
延べ床面積合計	38,279.69㎡
容積率対象床面積合計	37,420.57㎡
容積率	188.26%
最高高さ	34.15m

付属建物棟1(モニター室・受水槽ポンプ室)	
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上1階
高さ	3.55m
建築面積	44.52㎡
容積率対象床面積	44.52㎡
延べ床面積	44.52㎡

付属建物棟2(車椅子駐車場屋根)	
構造	鉄骨造
階数	地上1階
高さ	5.00m
建築面積	31.96㎡
容積率対象床面積	0.00㎡
延べ床面積	58.96㎡

付属建物棟3(廃棄物保管庫)	
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上1階
高さ	3.50m
建築面積	9.72㎡
容積率対象床面積	9.72㎡
延べ床面積	9.72㎡

駐車場・駐輪場	
駐車台数	一般用 165台
	車椅子用 5台
	サービス用 15台
駐輪台数	一般用自転車 25台
	一般用バイク 16台
	サービス用自転車 29台
	サービス用バイク 37台



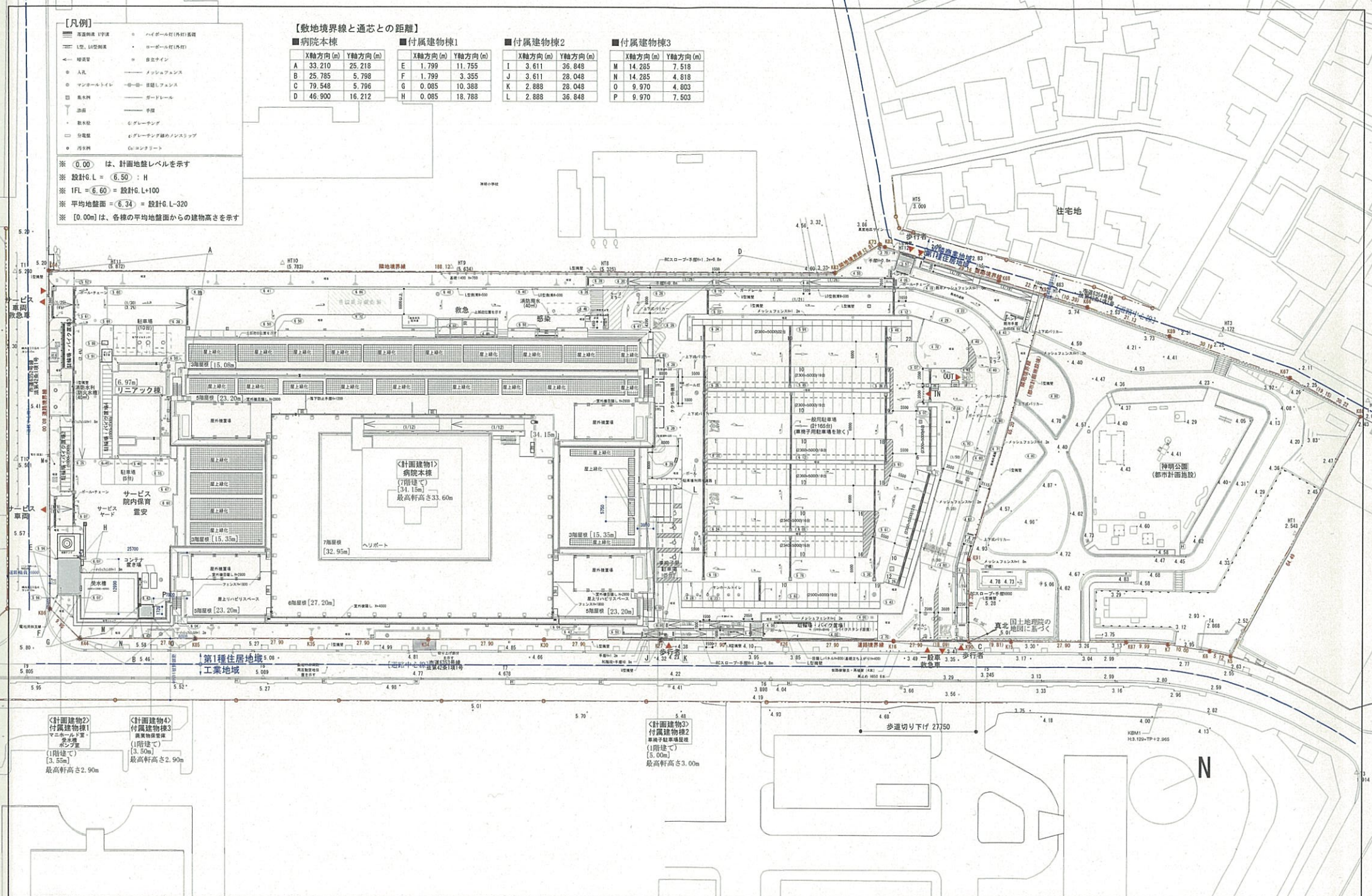
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 〒221-0801 神奈川県横浜市都筑区 東部町1丁目1番1号 2215号 設計者 山口 聡子 一級建築士登録番号 第200714号	設計者 山口 聡子 山口 聡子 山口 聡子	名称 横須賀市新市立病院建設工事 図名 計画概要 縮尺 - 日付 2022/02/21(令和4年) 2 伊藤喜三郎建築研究所	図番 20099 層区
--	--------------------------------	--	-------------------

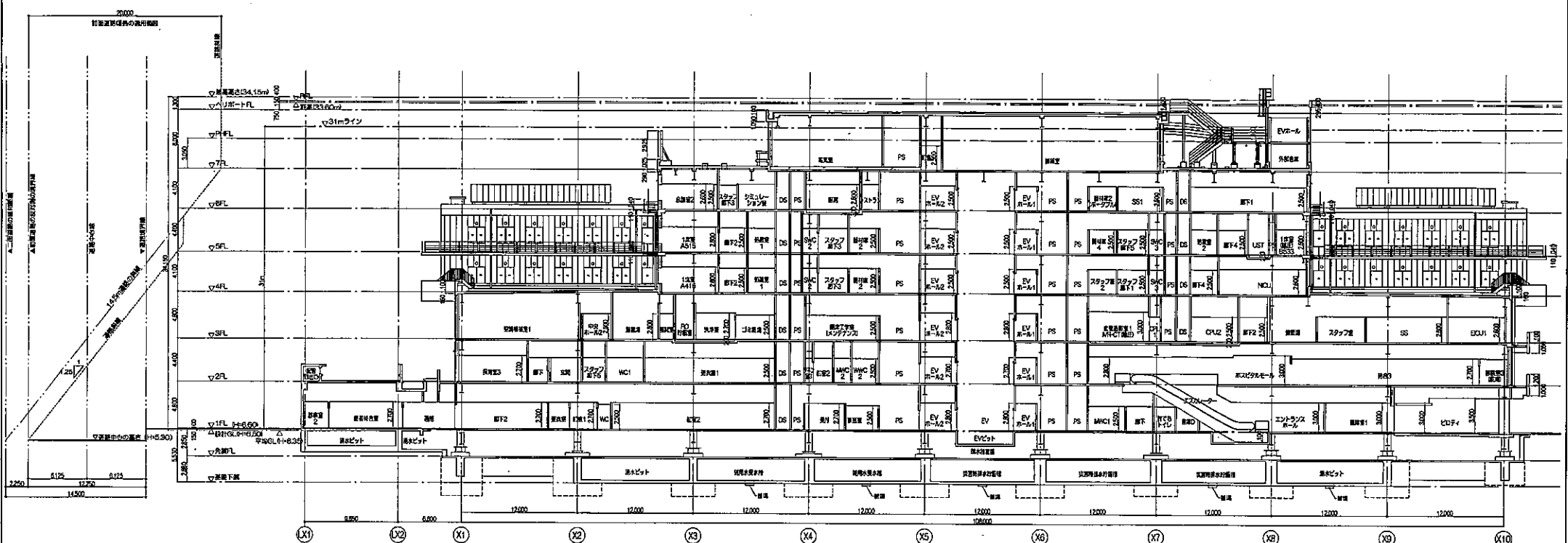
- 【凡例】**
- 高層階級 1F階
 - 2F, 3F, 4F階級
 - 階段
 - 人孔
 - マンホールトイレ
 - 電気料
 - 水道
 - 排水
 - 分電盤
 - 汚水
 - ハイボール配(外付)
 - 自由ボール配(外付)
 - メッシュフェンス
 - 目隠しフェンス
 - ガードレール
 - 手摺
 - グラウンドランプ
 - グラウンドランプのメンテナンス
 - コンクリート

【敷地境界線と通芯との距離】

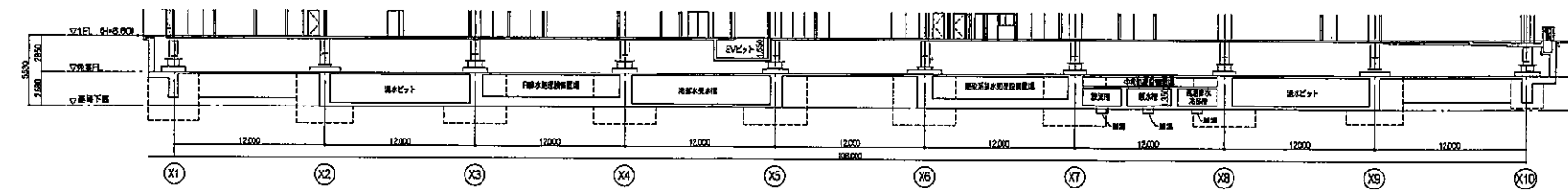
■ 病院本棟		■ 付属建物棟1		■ 付属建物棟2		■ 付属建物棟3	
X軸方向(m)	Y軸方向(m)	X軸方向(m)	Y軸方向(m)	X軸方向(m)	Y軸方向(m)	X軸方向(m)	Y軸方向(m)
A 33.210	25.218	E 1.799	11.755	I 3.611	36.848	M 14.285	7.518
B 25.785	5.798	F 1.799	3.355	J 3.611	28.048	N 14.285	4.818
C 79.548	5.796	G 0.085	10.389	K 2.888	28.048	O 9.970	4.803
D 46.900	16.212	H 0.085	18.789	L 2.888	36.848	P 9.970	7.503

※ [0.00] は、計画地盤レベルを示す
 ※ 設計G.L = (6.50) : H
 ※ IFL = (6.60) = 設計G.L+100
 ※ 平均地盤面 = (6.34) = 設計G.L-320
 ※ [0.00m] は、各棟の平均地盤面からの建物高さを示す

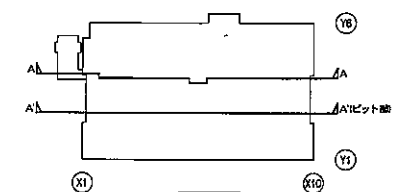




A-A断面図



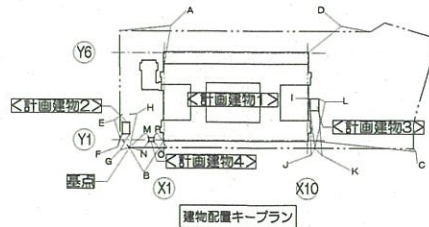
A-A'断面面図(ピット部)



KEY PLAN



株式会社 伊原喜三郎建築研究所 〒221-0508 東京都目黒区目黒3-1-1 設計者 江口裕子 一級建築士事務所登録番号 第200714号		設計者 伊原喜三郎 一級建築士事務所登録番号 第200714号		日 計 書 図面番号 図面名称 図面枚数 図面内容		株式会社 伊原喜三郎建築研究所 〒221-0508 東京都目黒区目黒3-1-1 設計者 江口裕子 一級建築士事務所登録番号 第200714号		2022/03/01 10
伊原喜三郎建築研究所								



【敷地境界線と通芯との距離】

■病院本棟		■付属建物棟1	
X軸方向(m)	Y軸方向(m)	X軸方向(m)	Y軸方向(m)
A 33.210	25.218	E 1.803	11.752
B 25.785	5.798	F 1.803	3.352
C 79.548	5.798	G 0.089	10.385
D 46.900	16.212	H 0.089	18.785

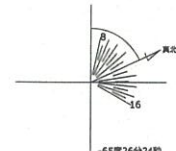
■付属建物棟2		■付属建物棟3	
X軸方向(m)	Y軸方向(m)	X軸方向(m)	Y軸方向(m)
I 3.611	36.848	M 14.285	7.515
J 3.611	28.048	N 14.285	4.815
K 2.888	28.048	O 9.970	4.800
L 2.888	36.848	P 9.970	7.500

基準座標表

時分	方位角(度)	標準	X	Y
8:00	-53.3860	6.9535	1.4521	6.8001
8:30	-49.3080	4.3594	1.2841	4.1660
9:00	-42.7942	3.2147	1.2377	2.9668
9:30	-36.7967	2.5796	1.2365	2.2639
10:00	-30.2884	2.1877	1.2595	1.7887
10:30	-23.2752	1.9359	1.2995	1.4349
11:00	-15.8097	1.7774	1.3541	1.1512
11:30	-7.9988	1.6893	1.4238	0.9091
12:00	0.0000	1.6609	1.5107	0.6903
12:30	7.9988	1.6893	1.6192	0.4815
13:00	15.8097	1.7774	1.7567	0.2704
13:30	23.2752	1.9359	1.9354	0.0434
14:00	30.2884	2.1877	2.1768	-0.2183
14:30	36.7967	2.5796	2.5210	-0.5467
15:00	42.7942	3.2147	3.0532	-0.9078
15:30	48.3080	4.3594	3.9903	-1.7526
16:00	53.3860	6.9535	6.0918	-3.3526

日影特定ポイント

No	X座標(m)	Y座標(m)	測定高(m)	部室/日付	表編	日影時間	開始時間	終了時間	備考
1	25.213	91.217	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	1:59:33.99	8:00:00.00		9:59:33.99
2	35.213	91.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	1:59:34.07	8:00:00.00		9:59:34.07
3	45.213	91.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	1:59:34.14	8:00:00.00		9:59:34.14
4	55.213	91.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:04.32	8:00:00.00		10:13:04.32
5	65.213	91.215	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:04.38	8:00:00.00		10:13:04.38
6	75.213	91.215	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:17.72	8:00:00.00		10:13:17.72
7	85.213	91.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:04.51	8:00:00.00		10:13:04.51
8	95.213	91.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:04.57	8:00:00.00		10:13:04.57
9	105.213	91.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:04.63	8:00:00.00		10:13:04.63
10	115.213	91.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:13:04.70	8:00:00.00		10:13:04.70
11	125.213	91.213	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:28:58.33	8:00:00.00		10:28:58.33
12	135.213	91.213	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	0:42:58.75	8:11:41.26		8:27:59.32
13	138.947	91.213	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	0:00:00.00	9:38:41.07		10:00:00.00
14	23.582	86.217	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:18:42.48	8:00:00.00		10:18:42.48
15	33.582	86.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:20:47.71	8:00:00.00		10:20:47.71
16	43.582	86.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:29:47.80	8:00:00.00		10:29:47.80
17	53.582	86.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:45:34.78	8:00:00.00		10:45:34.78
18	63.582	86.216	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:29:46.63	8:00:00.00		10:29:46.63
19	73.582	86.215	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:30:00.82	8:00:00.00		10:30:00.82
20	83.582	86.215	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:29:46.77	8:00:00.00		10:29:46.77
21	93.582	86.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:29:46.85	8:00:00.00		10:29:46.85
22	103.582	86.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:29:46.92	8:00:00.00		10:29:46.92
23	113.582	86.214	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:29:46.99	8:00:00.00		10:29:46.99
24	123.582	86.213	3.840	冬至12月22日頃	-23度27分00秒	2:45:40.26	8:00:00.00		10:45:40.26



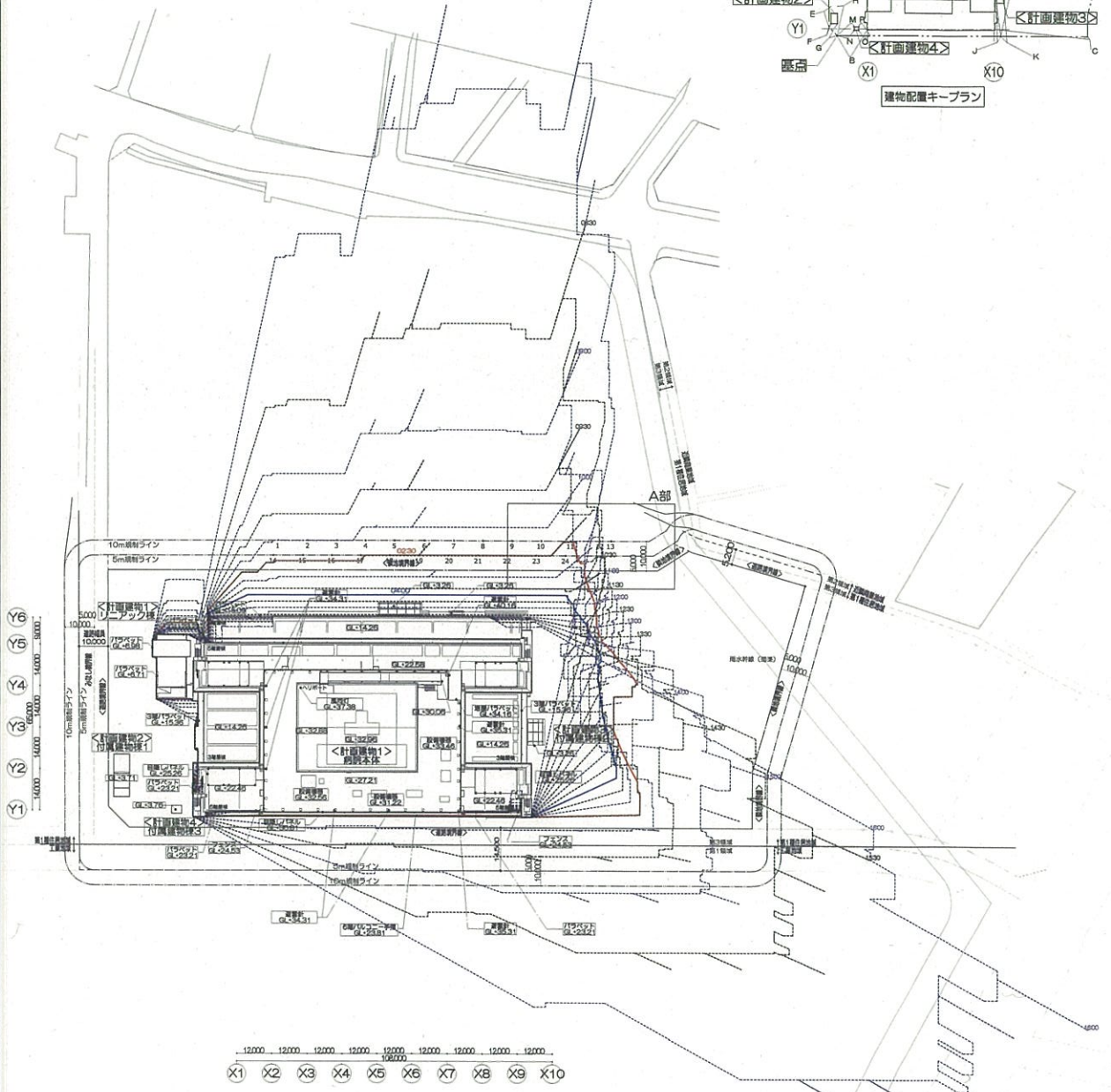
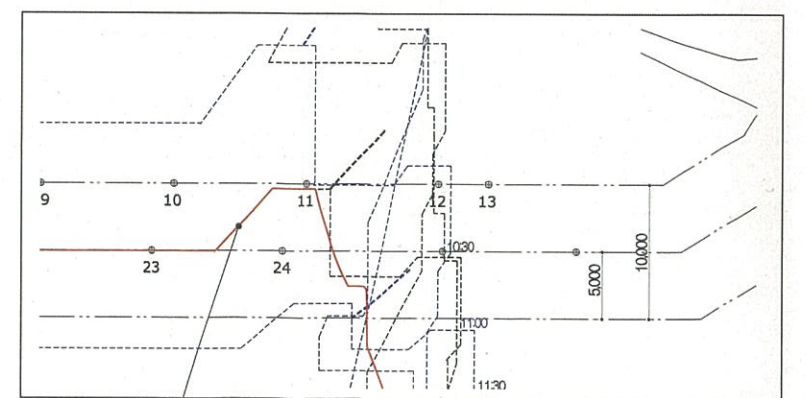
計算条件表

日照計算条件	部室/日付	冬至(12月22日頃)
均時法	09:00分	
時刻法	真太陽時	
緯度	35度30分00秒	
経度	139度45分00秒	
赤緯	-23度27分00秒	
測定開始時間	8時00分	
測定終了時間	16時00分	
測定ライン	5.000m, 10.000m	

日影規制条件

規制番号	測定高さ	規制時間1	規制時間2
	5.0m	10.0m	
第1領域	---m	--時間--分	--時間--分
第2領域	4.000m	5時間00分	3時間00分
第3領域	3.840m	4時間00分	2時間30分

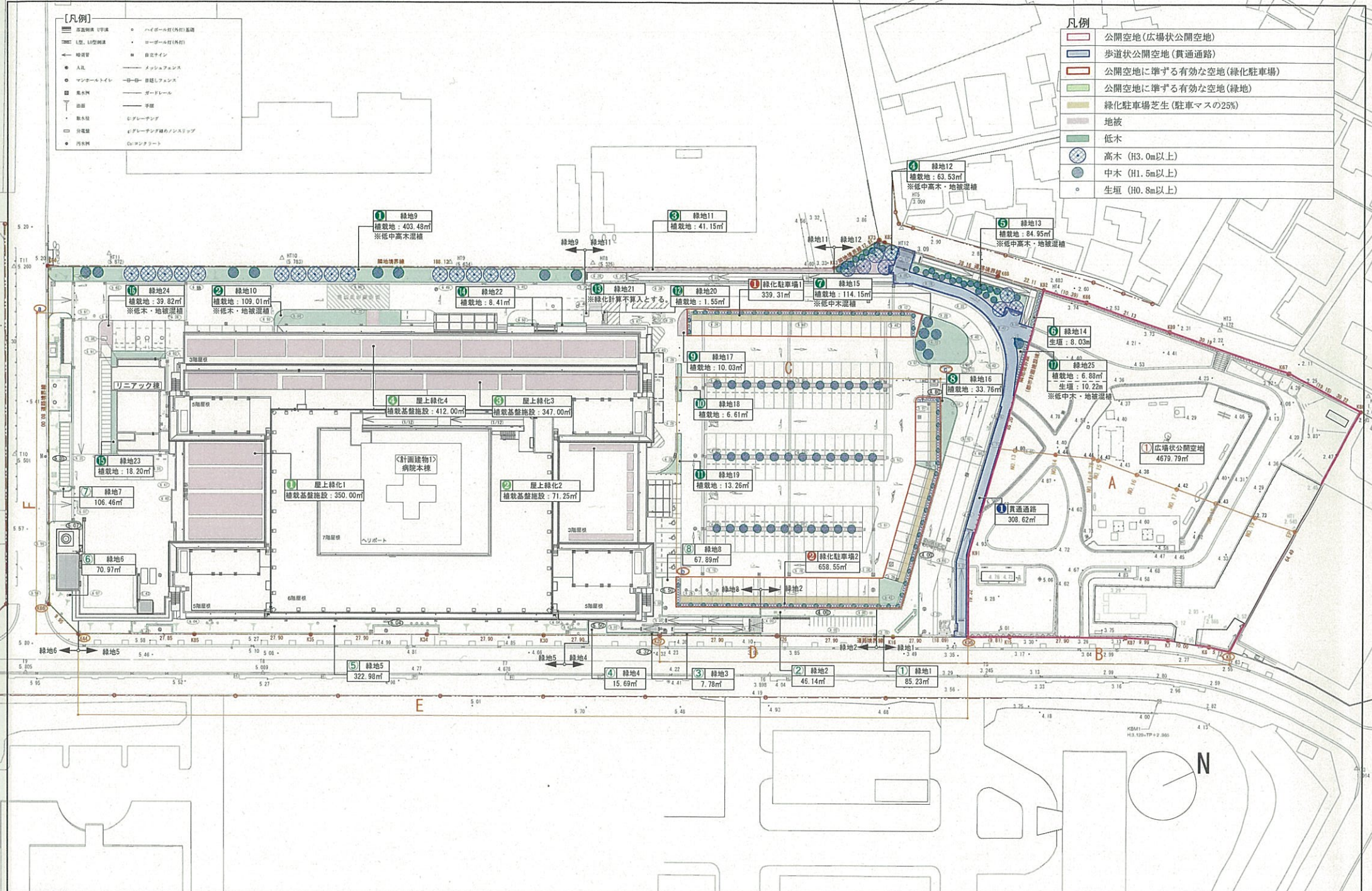
※平均GL(GL)=H=6.34m



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10

- [凡例]
- 高木樹木(宇漢)
 - 中木(10型樹木)
 - 低木樹木
 - 人孔
 - マンホールトイレ
 - 高木樹木
 - 出庫
 - 排水路
 - 分電盤
 - 汚水樹木
 - ハイボール灯(外付)高塔
 - ローボール灯(外付)
 - 自立サイン
 - メッシュフェンス
 - 目隠しフェンス
 - ガードレール
 - 手摺
 - グレーチング
 - ドレーナージョイントメッシュリブ
 - コンタクト

- 凡例
- 公開空地(広場状公開空地)
 - 歩道状公開空地(貫通通路)
 - 公開空地に準ずる有効な空地(緑化駐車場)
 - 公開空地に準ずる有効な空地(緑地)
 - 緑化駐車場芝生(駐車マスの25%)
 - 地被
 - 低木
 - 高木(H3.0m以上)
 - 中木(H1.5m以上)
 - 生垣(H0.8m以上)



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都中央区新富町 設計者 一級建築士登録番号	第2215号 江口紀子 磯野修司 第206714号	設計者 江口紀子 磯野修司 第206714号 横山正英 第206714号	件名 横浜市新市立病院建設工事 図名 公開空地、屋上緑化等計画図 縮尺 1/400(A1), 1/800(A3) 日付 2022/02/21(令和4年)	Job No. 20099 意匠 13
--	------------------------------------	---	--	------------------------------



諸条件等	備考	
敷地面積	19,876.24	m ²
神明公園面積	5,383.35	m ²
基準建蔽率	70.00	% 建築基準法第53条第3項第2号の緩和を含む
建築面積	7,913.52	m ²
公開空地率		備考
必要有効公開空地率	35.00	% 算定式=(0.15+(1-建蔽率)×1/1.5)
必要有効公開空地面積	6,956.68	m ² 算定式=敷地面積×必要公開空地率
計画有効公開空地面積(神明公園)	5,615.75	m ²
計画有効公開空地面積(計画敷地内)	1,622.16	m ²
計画有効公開空地面積合計	7,237.91	m ² 算定式=計画有効公開空地面積(神明公園)+計画有効公開空地面積(計画敷地内)
計画敷地内に必要な有効公開空地面積	1,340.93	m ² 算定式=必要有効公開空地率×敷地面積-神明公園有効公開空地面積
判定	○	
屋上緑化	備考	
必要屋上緑化等面積	1,582.70	m ² 算定式=建築面積×20%
計画屋上緑化等面積	1,680.46	m ²
判定	○	
過不足面積	97.76	m ²

項目	評価係数	評価係数の考え方
■神明公園		
表12	①	1.2 表11の要件を満たす、300㎡以上の広さ。表12の要件を満たす幅員6m以上の道路又は貫通道路に接し、面積が500㎡以上のもの(市道6353号線の幅員は約14.5m)
表13①	該当なし	道路から見渡せる
表13②	iii	1.0 神明公園平均高さとは神明公園が接する幅員6m以上の道路平均高さとの高低差基準: iii 道路との高低差+1.5m未満～-3m未満
表13③	該当なし	
■計画敷地		
・歩道状公開空地(貫通道路)		
表12	③	1.5 貫通道路及びその他の歩道状公開空地
表13①	i	1.0 自身が歩道状公開空地(貫通道路)に該当するため「1.0」
表13②	iii	1.0 歩道状公開空地の平均高さとは歩道状公開空地が接する道路面の平均高さとの高低差基準: iii 道路との高低差+1.5m未満～-3m未満
表13③	該当なし	
・緑化駐車場		
表15	④	1.0 緑化駐車場に該当
表16①	i	1.0 歩道状公開空地(貫通道路)から見渡せる
表16②	iv	0.6 緑化駐車場の平均高さとは緑化駐車場が面する道路の平均高さとの高低差基準: iv 道路との高低差+1.5m以上～-3m以上
表16③	該当なし	
・緑地		
表15	③	1.0 緑地に該当
表16①	i	1.0 道路から見渡せる
表16②	iii, iv	0.6 1.0 緑地の平均高さとは緑地が面する道路の平均高さとの高低差基準: iii 道路との高低差+1.5m未満～-3m未満 基準: iv 道路との高低差+1.5m以上～-3m以上
表16③	該当なし	
(A) 神明公園の平均高さ	4.07	
(B) 幅員6m以上の接道平均高さ	3.10	よって評価係数1.0
(C) 緑化駐車場平均高さ	5.65	
(D) 幅員6m以上の接道平均高さ	3.89	よって評価係数0.6
(E) 幅員6m以上の接道平均高さ	4.64	
(G) 緑地1	4.00	よって評価係数1.0
(G) 緑地2	4.00	よって評価係数1.0
(G) 緑地3	4.38	よって評価係数1.0
(G) 緑地4	6.50	よって評価係数0.6
(G) 緑地5	6.04	よって評価係数0.6
(G) 緑地8	6.50	よって評価係数0.6
(F) 幅員6m以上の接道平均高さ	5.58	
(G) 緑地6	6.07	よって評価係数1.0
(G) 緑地7	6.35	よって評価係数1.0



公園との一体利用について

■病院利用者の公園利用について

・リハビリ患者の利用。

①現うまち病院においては敷地内のスロープ等を利用して、日常生活復帰に向けたリハビリテーションを行っている。本計画においても公園を有効に活用し、一体的なリハビリスペースとしてとらえた計画を想定している。具体的には外部の歩行者通路(直線距離)スロープ(傾斜路)神明公園の園路(悪路：土、砂利等)に至るところまでをリハビリのルートとする考えである。

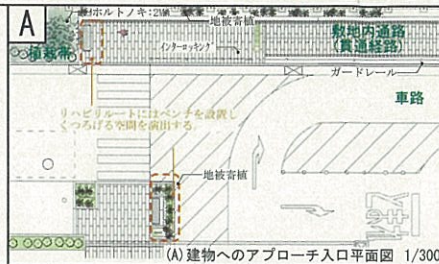
・院内保育利用者の利用。

②院内保育の園児の軽運動の場所として神明公園を想定している。(現在の神明公園の遊具のエリアも児童の利用が多くみられる。)幼児は保育士同行のもと、乳幼児は保育カートを用いて移動し、神明公園の遊具を利用する計画である。

■病院・公園利用者の利用について

・公園出入口の休憩場所等の設置。

③現神明公園へのバリアフリーのアクセス経路であるスロープは新病院敷地内になる。公園との連続性、公園利用者の相互利用を目的とし、ベンチ等の休憩場所を設置する。来院者、リハビリ利用者に加えて公園利用者にも利用できるような配慮を行う。また、ベンチ等の休憩場所を設置し、公園から接続する園路と感ずられる空間整備を行う。

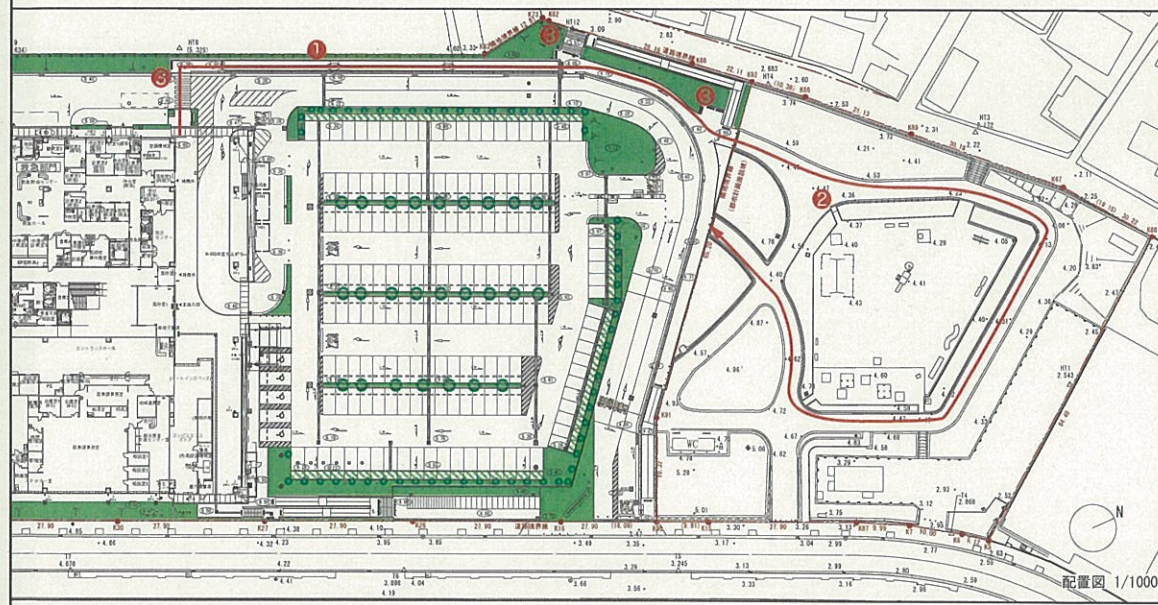


■休憩スペースについて(A)

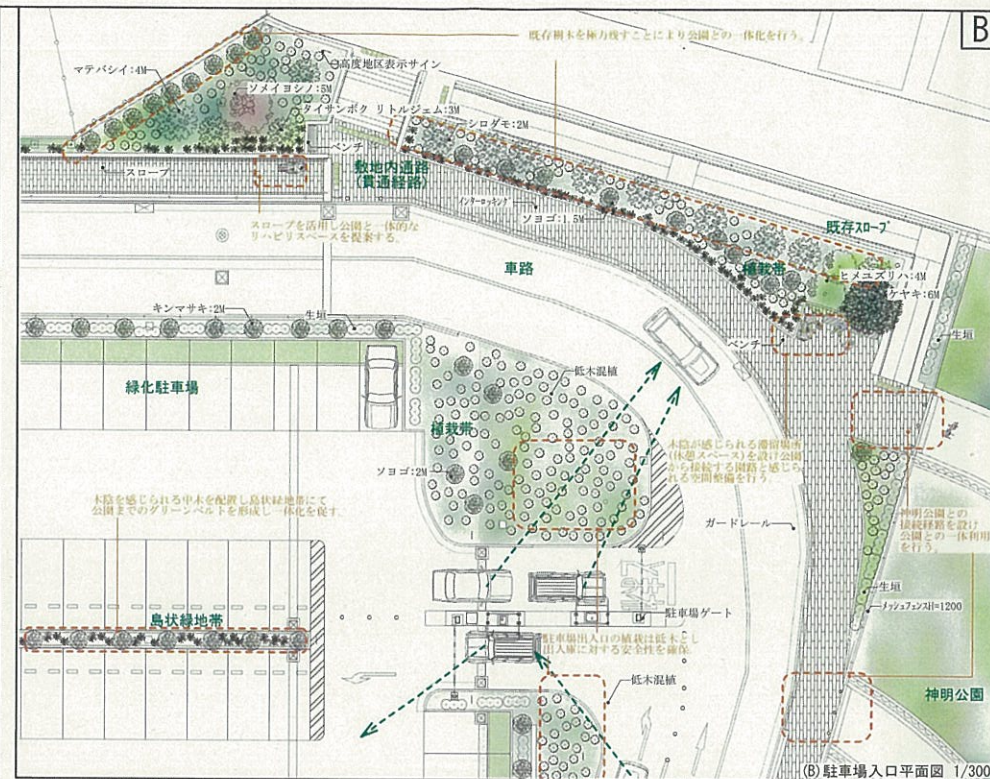
リハビリルートにもなるため、傾斜路の上端、下端付近にベンチを設置し、周辺樹木の木陰の下でくつろげる空間とした。



ベンチのイメージ



配置図 1/1000

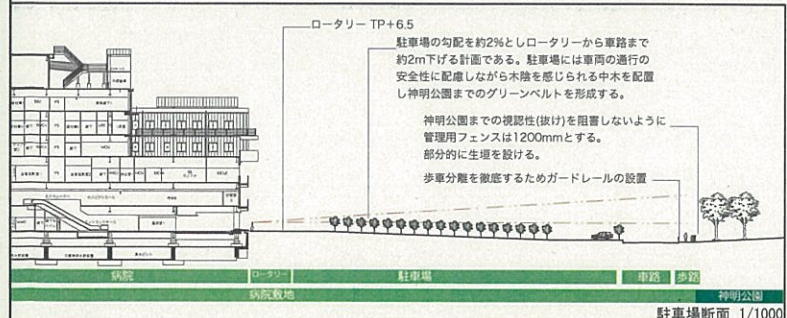


■緑地による敷地一体化について(B)

中高木については神明公園に植えられているケヤキ等を配置することで公園との緑の一体化を計る。地域の生態的調和に配慮して三浦半島の郷土種(シロガモ、ヒメユズリハ等)から樹種選定を行うとともに、敷地北西部は既存樹を生かしつつ、駐車場へのアプローチは歩者分離を徹底し視認性が高く安全な駐車場としている。駐車場内には中木を設置することで患者にやさしい緑陰のある駐車場とするとともに、公園の緑と連続して感じられる計画とする。

■歩車分離について(C)

①、②より病院～公園間の経路は歩行スピードが異なる不特定かつ多数の者が利用することを想定していることから、歩行者が車を気にせず自分のペースで安心して移動できる歩道を計画、駐車場へのアプローチ及び駐車場内は歩車分離を徹底し安全な配置計画としている。

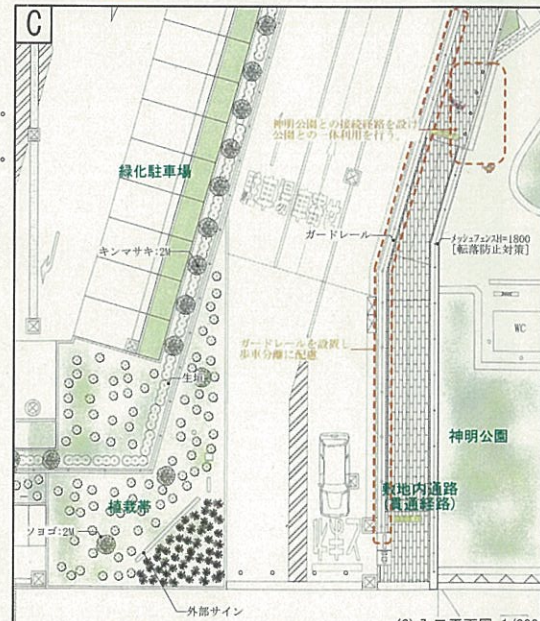


ロータリー TP+6.5
駐車場の勾配を約2%としロータリーから車路まで約2m下げる計画である。駐車場には車道の通行の安全性に配慮しながら木陰を感じられる中木を配置し神明公園までのグリーンベルトを形成する。

神明公園までの視認性(抜け)を阻害しないように管理用フェンスは1200mmとする。
部分的に生壁を設ける。
歩車分離を徹底するためガードレールの設置

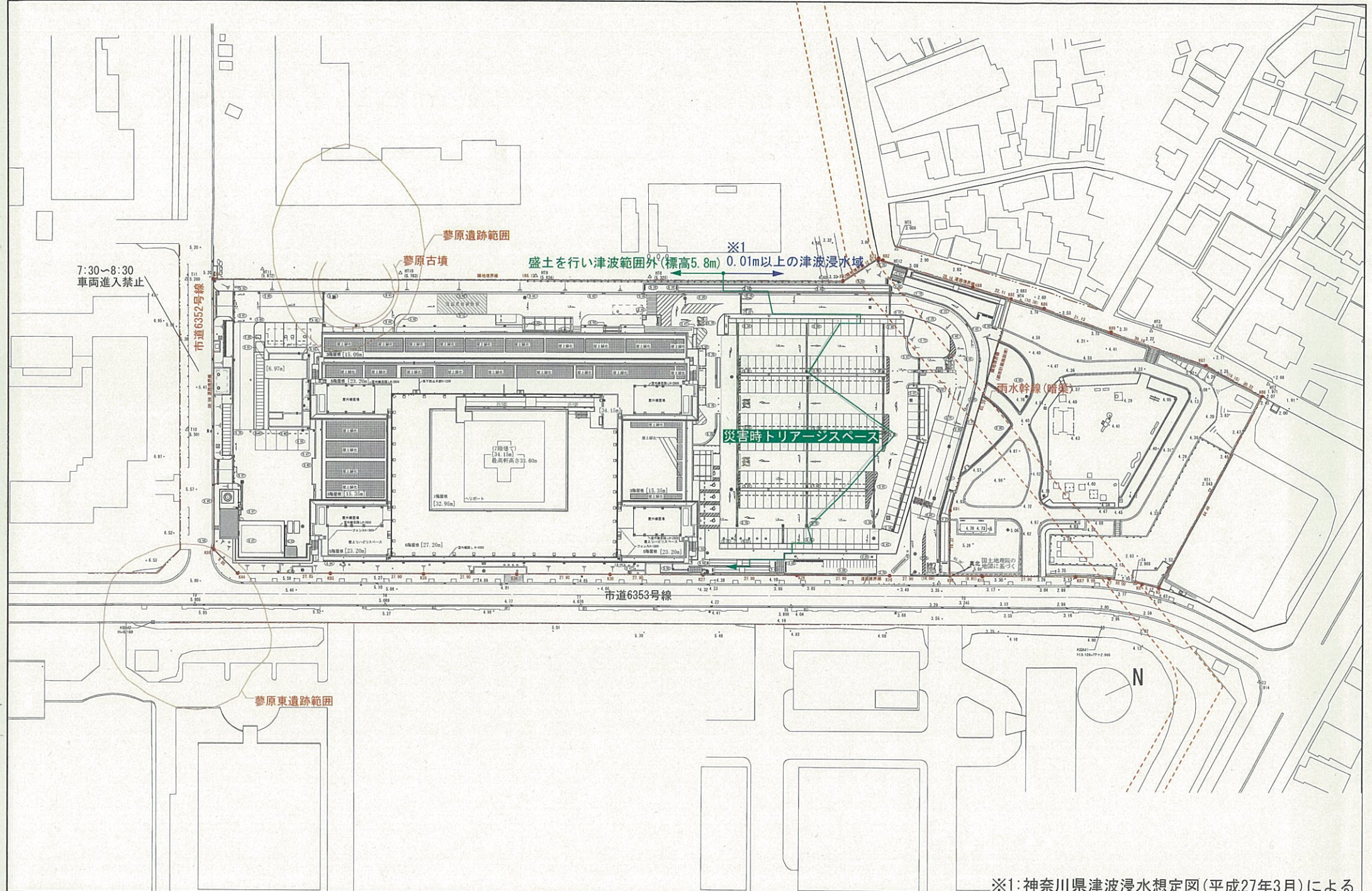


木陰を感じられる駐車場イメージバース



(C) 入口平面図 1/300

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都中央区 設計者 江口 聡子 一級建築士登録番号 第2215号 東京都中央区 設計者 江口 聡子 一級建築士登録番号 第220714号	設計者 藤原 裕司 森野 裕光 横山 英美 横山 英美 横山 英美 横山 英美	件名 横浜市新市立病院建設工事 題名 公園との一体利用についての説明書 編尺 目付 2022/02/21(令和4年)	図番 20099 意匠 15
伊藤喜三郎建築研究所			



7:30~8:30
車両進入禁止

市道6352号線

蓼原遺跡範囲

蓼原古墳

※1 盛土を行い津波範囲外(標高5.8m) 0.01m以上の津波浸水域

災害時トリアージスペース

雨水幹線(暗渠)

市道6353号線

蓼原東遺跡範囲

※1: 神奈川県津波浸水想定図(平成27年3月)による

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都中央区 設計者 一般建築士登録番号	設計者				件名 横浜買市新市立病院建設工事 図名 配置図(建築可能範囲の検討) 縮尺 1/500(A1), 1/1000(A3) 日付 2022/02/21(令和4年)	Job-No 20099 意匠 16 伊藤喜三郎建築研究所
	第2216号	江口 紀子	藤野 修司	森田 龍光		
	第206714号	第202179号	第312169号	第316211号		

図面番号④～⑦は、割愛させていただきました。